

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シダー  
 コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 嘉忠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 松尾 剛

TEL 093-513-7855

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,605	3.8	166	950.5	119	—	74	—
25年3月期第1四半期	2,510	—	15	—	△29	—	△23	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 74百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.90	—
25年3月期第1四半期	△4.15	—

(注) 平成24年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	13,598	1,392	10.2	242.68
25年3月期	12,972	1,318	10.2	229.77

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,392百万円 25年3月期 1,318百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,304	10.8	281	366.8	183	—	100	—	17.59
通期	10,792	6.9	522	162.5	312	—	172	—	29.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	5,738,000 株	25年3月期	5,738,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	43 株	25年3月期	43 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	5,737,957 株	25年3月期1Q	5,737,971 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載しております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）が判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の緩やかな回復が期待される中で、新政権の積極的な金融・財政政策により、着実な需要の発現と雇用創出が見込まれ国内需要主導で回復の動きが見られます。一方、欧州政府債務問題等、海外経済を巡る不確実性、為替市場の動向、電力供給制約等のリスクも依然として存在しております。

介護サービス業界においては、急速な高齢化の進行に伴い、医療ニーズの高い高齢者や重度の要介護者の増加、単身・高齢夫婦のみ世帯の増加、介護人材の確保等が喫緊の課題となっております。このような中で医療、介護、生活支援サービス等を切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の構築のため、平成24年度施行の「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」及び介護報酬の改定等で、在宅サービス・居住系サービス等の提供体制の充実に向けた取組が実施されております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、収益面では、主に昨年度、新規に開設した施設において、新規利用者の獲得と充実したサービスを提供することで、施設稼働率の向上に努めました。利益面では、効率的な施設運営と経費削減に取り組むことで利益率の改善に注力しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億5百万円（前年同四半期比3.8%増）となり、営業利益は1億66百万円（同950.5%増）、経常利益は1億19百万円（前年同四半期は経常損失29百万円）、四半期純利益は74百万円（前年同四半期は四半期純損失23百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① デイサービス事業

当セグメントにおきましては、一部の事業所において同業他社の参入等により、利用者数が計画を下回る状況となっておりますが、「7時間以上9時間未満」のサービス提供時間を採用し、より多くの利用者様のご要望にお応えできるようサービス内容と質の向上に努めました。また、労務費を中心としたコスト管理を徹底してまいりました。その結果、売上高は8億30百万円（前年同四半期比3.6%増）、セグメント利益は1億26百万円（同150.7%増）となりました。

#### ② 施設サービス事業

当セグメントにおきましては、既存の有料老人ホームの入居者獲得に注力し、入居率の向上に努めました。その結果、売上高は15億83百万円（同4.8%増）、セグメント利益は1億94百万円（同72.6%増）となりました。

#### ③ 在宅サービス事業

当セグメントにおきましては、利益率の改善のため人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組むことに注力してまいりました。その結果、売上高は1億90百万円（同3.1%減）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期はセグメント損失1百万）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億26百万円増加して135億98百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて5億52百万円増加し、122億6百万円となっております。また、株主資本は、前連結会計年度末に比べて74百万円増加して13億92百万円となりました。

この結果、自己資本比率は10.2%（前連結会計年度末は10.2%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	723,439	1,145,419
売掛金	1,624,032	1,709,511
有価証券	20,006	20,000
その他	158,898	220,066
貸倒引当金	△2,740	△2,677
流動資産合計	2,523,636	3,092,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,773,868	2,721,738
土地	1,745,801	1,745,801
リース資産(純額)	3,314,334	3,280,978
その他(純額)	300,576	441,296
有形固定資産合計	8,134,581	8,189,815
無形固定資産	137,796	139,403
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,799,777	1,813,033
その他	379,400	366,985
貸倒引当金	△3,007	△3,036
投資その他の資産合計	2,176,170	2,176,982
固定資産合計	10,448,548	10,506,201
資産合計	12,972,185	13,598,520

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	136,996	137,938
短期借入金	2,196,000	2,450,000
1年内返済予定の長期借入金	586,432	587,710
未払法人税等	26,150	115,050
賞与引当金	192,982	49,872
その他	712,140	1,024,971
流動負債合計	3,850,701	4,365,542
固定負債		
長期借入金	3,259,835	3,311,295
リース債務	3,580,555	3,562,229
退職給付引当金	273,965	278,420
長期預り保証金	235,624	236,791
その他	453,076	451,781
固定負債合計	7,803,057	7,840,517
負債合計	11,653,758	12,206,059
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	432,280	432,280
資本剰余金	308,030	308,030
利益剰余金	578,129	652,166
自己株式	△16	△16
株主資本合計	1,318,422	1,392,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	—
その他の包括利益累計額合計	3	—
純資産合計	1,318,426	1,392,460
負債純資産合計	12,972,185	13,598,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,510,476	2,605,033
売上原価	2,334,042	2,267,469
売上総利益	176,433	337,564
販売費及び一般管理費	160,541	170,615
営業利益	15,891	166,948
営業外収益		
受取利息	2,561	2,677
助成金収入	4,068	2,241
雑収入	5,907	6,845
営業外収益合計	12,538	11,765
営業外費用		
支払利息	56,487	58,243
雑損失	1,480	735
営業外費用合計	57,967	58,979
経常利益又は経常損失(△)	△29,537	119,735
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29,537	119,735
法人税、住民税及び事業税	44,361	107,880
法人税等調整額	△50,090	△62,183
法人税等合計	△5,729	45,697
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,808	74,037
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,808	74,037



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△23,808	74,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△3
その他の包括利益合計	12	△3
四半期包括利益	△23,796	74,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,796	74,034

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	デイサービス事業 (千円)	施設サービス事業 (千円)	在宅サービス事業 (千円)	合計 (千円)
売上高				
外部顧客への売上高	801,646	1,511,910	196,919	2,510,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	801,646	1,511,910	196,919	2,510,476
セグメント利益又は セグメント損失(△)	50,320	112,926	△1,378	161,868

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	161,868
全社費用(注)	△145,976
四半期連結損益計算書の営業利益	15,891

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	デイサービス事業 (千円)	施設サービス事業 (千円)	在宅サービス事業 (千円)	合計 (千円)
売上高				
外部顧客への売上高	830,289	1,583,987	190,757	2,605,033
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	830,289	1,583,987	190,757	2,605,033
セグメント利益	126,151	194,927	785	321,863

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	321,863
全社費用(注)	△154,914
四半期連結損益計算書の営業利益	166,948

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。